令和８年 11 月 13 日

各　　位

株式会社松屋フーズホールディングス
代表者名　代表取締役社長　　瓦葺　一利
（コード番号　9887　東証プライム）
お問合せ先　常務取締役　中村　洋一
（TEL　0422－38－1121）

令和９年３月期第２四半期(中間)業績予想値と実績値の差異、および令和９年３月期通期業績予想の修正に関するお知らせ

令和８年５月 15 日に公表した令和９年３月期（令和８年４月１日～令和８年９月 30 日）の業績予想と本日公表の実績値において差異が生じましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

１．令和９年３月期第２四半期(中間)の連結業績予想数値と実績値の差異（令和８年４月１日～令和８年９月 30 日）

	売　上　高	営　業　利　益 又は営業損失（△）	経　常　利　益 又は経常損失（△）	親会社株主に帰属する当期純利益 又は当期純損失（△）	１　株　当　た　り 当　期　純　利　益 又は当期純損失（△）
前回発表予想（A）	百万円 105,000	百万円 2,500	百万円 2,700	百万円 1,250	円　銭 60.70
実績値（B）	102,634	1,859	2,169	690	33.54
増　減　額（B－A）	▲2,365	▲640	▲530	▲559	
増　減　率（　％　）	▲2.3	▲25.6	▲19.6	▲44.7	
（参考）前期第２四半期(中間)実績 （令和８年３月期）	87,946	2,829	3,242	1,293	67.85

２．差異が生じた理由

連結売上高は、前連結会計年度以降の新規出店店舗の売上高が計画を上回り推移した一方、キャンペーン等の販売促進施策の効果が想定を下回ったことや、９月に続いた天候不順の影響も加わり、既存店売上高が計画を下回ったこと等により、前回発表予想を下回りました。

営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、売上高の低下により固定費の占める割合が上昇したことにより、前回発表予想を下回りました。

３．令和９年３月期通期の業績予想の修正について

（令和８年４月１日～令和９年３月 31 日）

	売　上　高	営　業　利　益 又は営業損失（△）	経　常　利　益 又は経常損失（△）	親会社株主に帰属する当期純利益 又は当期純損失（△）	１　株　当　た　り 当　期　純　利　益 又は当期純損失（△）
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	215,000	8,200	8,400	3,800	184.51
今回修正予想（B）	213,500	5,400	5,800	2,000	97.11
増 減 額（Ｂ－Ａ）	▲1,500	▲2,800	▲2,600	▲1,800	
増 減 率（　％　）	▲0.7	▲34.1	▲31.0	▲47.4	
（参考）前期実績 （令和８年３月期）	184,474	7,594	8,345	3,772	196.74

３．修正の理由

連結売上高は、既存店売上高は回復基調にあるものの、令和８年 10 月に発生いたしました第三者からの不正アクセスによる当社公式アプリが停止した影響等により、前回予想を下回る見込みです。売上高の減少に伴う固定費率の上昇に加え、ネットワーク関連の復旧およびセキュリティー強化の費用を織り込み、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益につきましても、前回予想を下回る見込みです。

（注）業績予想につきましては、当社が現在入手している情報及び合理的と判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

以上